

「放課後等デイサービスぴあすてっふ黒瀬 評価表」の結果についてのご報告

本年度におきましてもご多忙中にも関わらず評価表へのご記入・ご回答にご協力いただきまして、ありがとうございました。皆様から頂きましたご意見等を取りまとめましたので、ご報告申し上げます。

<ご参考：評価表 チェック項目一覧>

環境・体制整備	①	子供の活動等のスペースが十分に確保されているか	保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか		⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか		⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか		⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか		⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか		⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		⑭	個人情報に十分注意しているか

今年度においては、**非常時等の対応**、**満足度**について、すべての保護者様より「はい」にチェックを頂きました。コメントを一部ご紹介いたしますと「非常時等のマニュアル配布や避難訓練の様子の説明がしっかりと行われている」「高学年になっても他校のお友達との交流やレクリエーションを通して楽しく通っていただいている」「通所を始めた頃とは比較にならない程の前向きな成長がみられる」「子供の個性に合わせた助言や子供の特性上必要な社会スキルを耳にする機会を設けている」など多く頂いており、職員一同大変嬉しく感じております。

活動スペースや職員の配置数や専門性に関して、ぴあすてっふ黒瀬では通所している子供たちの特性を考慮した配置基準値を大きく超える活動スペースの確保と職員数を配置している点を評価頂きました。こちらに関しては、「のびのびと活動できるスペースが保持されている」「いつもよく見て頂いている」といったご意見を頂きました。

非常時等の対応については、マニュアル配布によるお知らせ（今年度中に、よりわかり易いマニュアルへと更新予定）さらに短期間ではあったものの夏季休暇中の消防・避難訓練実施の掲示および書面でのお知らせにより、すべての保護者様に対応状況を把握いただいているものと認識しております。避難訓練の実施につきましては、時間的な観点から、長期休暇中の機会を利用しなければ十分な訓練が難しく、安全面も考慮した上での日程・計画になりますこと、今一度ご理解を賜りたいと存じます。

満足度については、多くの保護者様より好意的なご意見を頂きました。やむをえない事情での職員の入れ替わりなどもありましたが、より一層お子様方にとって得るものの絶えない支援を展開すべく日々研鑽して参りたいと思います。

「いいえ」というご意見のあった項目について、チェック項目と併せての分析を次のように行っておりますので、ご一読願います。

環境・体制整備につきましては、③（※前頁上部の一覧表を参照ください）のチェック項目に「いいえ」という意見を頂きましたので、現状についてご説明申し上げます。

事業所の構造上、2階を主な活動スペースにしているため、階段はなくてはならないものであり、その点においては事業所すべてが完全なバリアフリー構造にはなっていません。それでも玄関やトイレ、階段にはスロープ等を設置し、バリアフリー化の配慮は行っております。

ご心配な点がありましたら、いつでも事業所にお越しいただきご確認を頂ければ幸いです。また、ご意見を賜った際には、可能な限り善処して参ります。

適切な支援の提供については、⑥（※上記一覧表を参照ください）の質問項目に対しコロナ禍ということもあり望ましくないといったご意見や難しいと思うといったご意見も頂いております。

当事業所の方針と致しましては、開所時より放課後児童クラブや児童館のお子様方との交流会といった形はとっておりません。今後についても障がいの理解が難しい状態での交流は、当事業所のお子様は精神的ダメージを受ける事やお子様の中には自身の障がいをすべて受け入れ、公表するという事に抵抗のあるお子様もいらっしゃる現状を考慮し、放課後児童クラブ等のお子様方との交流会を持つことは難しいという認識を持っています。

しかしながら、障がいのないお子様と全く接点がないということではございません。障がいのないお子様とは外出レクリエーションという形で関わりを持つ機会を作っています。但し、コロナ禍という状況からソーシャルディスタンスの保持、外出時の手洗いや手指消毒やうがいを徹底しています。

この点に関しましては、公園を筆頭に公的な場所へよく出かけている点を「多少の関わりはある」ということで代替措置として捉えて下さっている保護者様も多くいらっしゃいます。

よって当事業所と致しましては、外出レクリエーションの機会をコロナ禍における留意点をしっかりと守りながら設け、職員の目の届く範囲での他児との交流を図って参りたいと存じます。

その他の項目については「はい」というご回答を頂いており、毎回異なる活動プログラムで色々なことを経験できている、ご自宅に帰ってから楽しそうに報告してくれるといった嬉しいご意見を頂いております。

保護者への説明等の項目については、昨年度はコロナ禍により実施が叶わなかったため⑩（※前頁上部の一覧表を参照ください）の項目に「いいえ」と複数ご回答いただいております。こちらについては毎年秋ごろを目処に行わせていただいておりますが、昨年度に引き続き今年度に関しましてもコロナウィルス感染防止の側面より現在開催方法をはじめとして検討中です。ご案内等につきましては、状況を鑑みながら検討を重ねて参りたいと存じますので、今しばらくお時間を頂戴したいと存じます。

その他の項目については「はい」と明確に回答いただいております。保護者に対しての面談については、コロナ禍という状況で難しいといったご意見や子供の問題行動について個別で話をすることができて助かった、心強い助言を頂いている、いつも親身になって話を聞いていただいているといったご意見を頂いております。ご不明な点や不安に感じられている点がございましたら、今回のようなアンケートの有無に限らず是非お気軽にお声をかけていただき、いつでも当事業所をご訪問ください。

最後に「ぴあすてっぷ」のホームページを改めてご案内申し上げます。
毎月発行させていただいております「ぴあすてっぷ通信」と併せ、不定期ではございますが、日頃の活動内容やお子様方の様子をホームページでの更新させて頂いておりますので是非ご覧ください！

<http://www.piastep.com> 「ぴあすてっぷ HP」

放課後等デイサービス
ぴあすてっぷ黒瀬

